HAMAYOU

芦屋町ボランティア活動センター通信 143号　発行日　2023年3月1日

発行者
芦屋町ボランティア
活動センター「りーど」
発行所
遠賀郡芦屋町中ノ浜11－6
町民会館2階
TEL 093-221-1011

ボランティア活動センターの基本的な事業構成について

現在、ボランティア活動センターの事業には、登録団体・一般町民を対象とした「ボランティア活動センター事業」と、子どもたちを対象とした「りーどぼらんていあキッズ事業」があります。

本号では、この2つの事業のうち、センター事業についてご紹介します。センター事業は、次の3つを活動のテーマとして計画しています。

①ワールドカフェ

活動団体の皆さんとボランティア活動センターとの連携・協働の場として、皆さんとテーマに沿って意見交換を行います。年度の初めと終わりに2回開催

②マーケット

芦屋町で活動する団体・個人の活動支援と地域コミュニティーづくりの場として、フリーマーケットの「あしやまちマーケット」と、手作り創作品の販売を行う「クラフトマーケット」を開催

③体験型研修

ボランティア人材の発掘・育成を目的とした「一般町民向けの体験型研修」と、登録団体会員のスキルアップを目的とした「登録団体向けの体験型・交流型研修」を開催

活動は基本的に年6回とし、キッズ事業と調整しながら実施しています。

こんなことをやってみたい、して欲しいなど、ぜひ皆さんのご意見をお聞かせください。頼り甲斐のある、お役に立てるボランティア活動センターとなるよう努めていきたいと思っています。

いつでもボランティア活動センターへお立ち寄りください。

個人でボランティア活動をしてみたいと思っている人へ

都合がつくときに、自分のできる範囲のお手伝いを希望する人に対し、人財バンクや個人ボランティアとして登録する仕組みがあります。

人財バンクは、知識、技術、特技、資格や趣味を生かして、専門的な活動が可能な人、個人ボランティアは、ボランティア活動に興味がある人であれば、年齢や性別、経験などを問わず誰でも登録できます。希望する活動内容を登録後、ボランティアを必要としている人とのマッチングと橋渡しが行われます。

あなたの特性を地域に生かし、新たな交流機会を得て、人の輪の拡大や成長に繋がる機会になればうれしいです。

ボランティア活動団体のご紹介

現在、ボランティア活動センターには、49の団体が登録されています。「各団体の活動状況をもっと知りたい」という皆さんの声にお応えするため、本号から、各団体を紹介していきたいと思います。

第一弾としてご紹介するのは、この1月に新しく登録された団体です。

■芦屋町手をつなぐ親の会

全国手をつなぐ育成連合会会員として、心身障がい児（者）を持つ親たちが力を合わせ、子どもたちの人権を尊重し、生き甲斐のある生活をさせるため、また障がいのある子どもを育てながら、さまざまな悩みや不安を抱いている保護者を孤立させないため、有志の会として設立されました。現在は会員19人、支援者6人で活動しており、今年は記念すべき設立50周年を迎えられます。

障がい者と健常者の共生社会実現のため、交流の輪を広げるための地域イベントや、知的障がい者や発達障がい者への理解を深めるための疑似体験イベントなどを開催しています。また、福祉施設の行事にバザーボランティアとして参加するなど、積極的に活動されています。

趣旨に賛同、活動支援をいただける一般のボランティア・支援者も広く募集していますので、関心のある人は、ボランティア活動センターまでお問い合わせください。

ご参加を
お待ちしています！

登録団体の皆さんとの個別対話機会の設定について

登録団体の皆さん、団体登録情報の更新とアンケートへのご協力をありがとうございました。アンケートの内容をもとに、順次、団体の皆さんとの対話・情報交換の機会をいただきたいと思っています。

いただいた情報は、当センターの活動に反映するだけでなく、本号から行っている登録団体紹介の参考にさせていただきます。各団体について知り、新たな活動のきっかけにしていただけたらと思います。

たいせつにしたい、
こころに残ることば

出典：
須永博士美術館スタッフブログ
https://blog.goo.ne.jp/sunaga-hiroshi-b

★各種団体活動（見学できます。詳細はお問い合わせください）

■デジタル写真
- ＡＤＰＣ（火 13:00）
- ＡＡＤＰ（土 13:00）

■福祉支援
- 芦屋町手話の会（水 19:00）
- ハーティネットあいあい（視覚障がい者支援）（木 13:00）

■英会話
- ＡＥＧＣ（木 10:00）

■手作り教室
- すみれ会，さくら会〈洋裁〉（水 10:00・13:00）
- でんでんむし〈布絵本〉（木 10:00）

☆編集後記☆

ひとは出逢う人の数だけ、心豊かになれるような気がします。出逢いを通じて、新しい自分を発見する、その積み重ねにより、自分がだんだんと創られてゆく。出逢いはボランティア活動の原点、来る新年度もワクワクしながら、未知との遭遇、新しい自分探しの冒険の旅に出てみたい。（橋）